

# 三保地下海水の陸上養殖 「高級魚カワハギ」を試験販売

新産業の創出や新技術開発を推進する組織「新産業開発振興機構」は、会員のもつ技術や販路等の経営資源をハイブリッド化することで、時代のニーズに応じた「ものづくり」を促進しています。

本機構の中に、静岡市の産業振興プランに位置付けられた「駿河湾地域の循環型社会の推進と新事業の創出プロジェクト」の実施団体として「駿河湾地域事業化プロジェクト」が、平成17年に設立されました。プロジェクトでは、静岡大学農学部にも共同研究室を設置、静岡県立大学とは植物や野菜の機能性の研究を行い、東海大学海洋学部とは三保地下海水を活用した魚介類の陸上養殖について研究を進め、それぞれの事業化に向け活動してきました。「陸上養殖高級魚カワハギ」は、本プロジェクトにおける成果品として、カネヘイ養魚場が平成26年から養殖を行い、平成27年12月より試験販売が開始されました。

## 陸上養殖高級魚カワハギの特性

- ・寿司店他で高級魚と認知され、魚価は高値
- ・特に肝の美味しさが(関東市場)高く評価
- ・天然物は計画的漁獲が難しく、かつ肝重比(産卵期変動)で季節価格変動が大きい
- ・養殖魚は安定供給が可能で、かつ肝重比は通年して高止まり  
⇒数少ない【天然<養殖】な魚種
- ・一方、生産は冬季低水温で斃死するため、本州での養殖実施者は、ほぼ無し  
☆陸上養殖に極めて適した魚種☆



養殖のカワハギは、肝が通年安定して大きいのが特徴です

## 産学官連携事業“陸上養殖”とは?

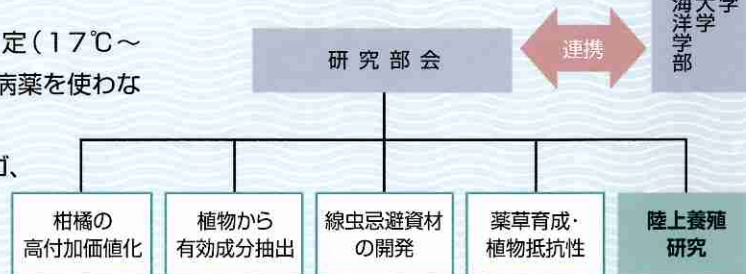
東海大学海洋学部と陸上養殖の共同研究を平成17年度より行ってきました。

三保地下海水は、年間を通して水温が一定(17℃~21℃)、細菌類が皆無で、冷却、加温が不要、魚病薬を使わない安全・安心な魚を養殖することができます。

現在、カワハギをはじめ、アワビ、タツノオトシゴ、ナマコ、トラフグ、アオリイカなどを陸上で養殖しています。

### 静岡商工会議所 駿河湾地域事業化プロジェクト

静岡大学  
静岡県立大学  
東海大学海洋学部



平成27年12月から“なすびグループ”で販売されている  
『三保の松原 天女と白龍の羽衣伝説』

カネヘイ養魚場は、昭和40年に創業し、長年ヒラメの養殖事業を行ってきました。

以前、静岡商工会議所からカワハギの養殖について話を頂き、「ヒラメと併せて養殖してみないか」と勧められました。カワハギは築地市場でも高値で取引されているのを知っていましたし、折角お声掛けいただいたので、養殖してみようとなりました。

まだ数は限定的ですが、地元の飲食店でも取り扱って頂いており、今後は静岡の新たな特産品になるよう、養殖に励んでいきます。



カネヘイ養魚場  
宮城島重紀 氏

● 駿河湾地域事業化プロジェクトのお問合せ・ご入会のお申込みは ●

静岡商工会議所 産業振興部 新産業課 TEL 054-355-5400